



2021年2月9日

各位

会社名 株式会社 平和
 代表者名 代表取締役社長 嶺井 勝也
 (コード番号 6412 東証第一部)
 問合せ先 管理本部経営企画グループ
 ゼネラルマネージャー 小祝 隆
 (TEL 03-3839-0701)

連結業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2020年8月21日に公表しております業績予想及び配当予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 連結業績予想について

(1) 2021年3月期通期連結業績予想数値(2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 124,800	百万円 6,900	百万円 6,300	百万円 1,000	円 銭 10.14
今回発表予想(B)	106,400	3,300	3,800	△1,200	△12.17
増減額(B-A)	△18,400	△3,600	△2,500	△2,200	
増減率(%)	△14.7	△52.2	△39.7	—	
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	144,573	23,551	23,278	15,872	160.92

(2) 連結業績予想の理由

遊技機事業におきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により新機種の本格的な販売を第3四半期から開始いたしましたが、遊技機の型式試験の適合に時間を要しており、一部タイトルの発売を来期以降に見送ったこと、当社の顧客であるパチンコホールの稼働状況が未だコロナ禍以前の水準までは回復していないことに加え、2020年5月20日に施行された「風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律施行規則及び遊技機の認定及び型式の検定等に関する規則の一部を改正する規則の一部を改正する規則」により、旧規則機の経過措置期間が1年延長され新規則機の購入を控える動きが顕著となったことなどから、2021年3月期はパチンコ機49千台(前回発表予想は78千台)、パチスロ機35千台(前回発表予想は52千台)の販売となる見通しのため、通期の計画を下回る見込みとなりました。

ゴルフ事業におきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、大きく落ち込んでいた来場者が第2四半期以降は回復傾向にあり、また、第3四半期には好天候に恵まれたことから、1月の寒波や土日

の悪天候の影響があったものの、売上高及び利益は当初予想を上回ると見込んでおります。

以上により、遊技機販売台数の見込みを修正したことを主な要因として、売上高及び各利益が前回発表予想から減少する見通しとなったため、2021年3月期通期連結業績予想を修正いたします。

2. 配当予想について

(1) 2021年3月期配当予想

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
前回予想 (2020年8月21日 発表)	円 銭 —	円 銭 40.00	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —
今回修正予想	—	—	—	40.00	80.00
当期実績	—	40.00	—		
(ご参考) 前期実績 (2020年3月期)	—	40.00	—	40.00	80.00

(2) 配当予想の理由

当社は、企業価値の増大を図りながら、株主の皆様へ利益還元を図ることを経営の最重要課題と考えております。具体的には事業計画、財政状態、経営成績、配当性向及び純資産配当率等を総合的に勘案し、安定配当を行うことを基本方針としております。未定としておりました2021年3月期の期末配当予想につきましては、上記方針のもと40円といたします。これにより、年間配当金は1株につき、80円を予定しております。

以 上